

## 第14回 若年者ものづくり競技大会「フライス盤」職種

### Q&A

【Q1】 面取り作業用として作業台上にかさ上げのブロックを使用しても良いでしょうか。

また、滑り止めとして、その上面にラバーを使用しても良いでしょうか。

【A1】 本大会から面取り作業の用途に限り、作業台上にかさ上げ用のブロックおよびブロックの作業面上にラバーを使用することを認めます。

ただし、ブロックが旋回機構を有するような機能を施すことは不可です。

【Q2】 持参工具に保護眼鏡とありますが、通常使用している眼鏡で競技を行うことは可能ですか。

【A2】 一般の眼鏡は不可です。

一般の眼鏡を着用して競技を行う場合は、オーバークラスを着用して下さい。

【Q3】 目盛盤の固定ねじは各自で準備する必要がありますか？

【A3】 目盛盤の固定ねじは、使用する工作機械に備え付けてあります。備え付けの目盛盤固定ねじを外し各自で持参する場合には、競技当日の交換前に競技委員による形状確認を受けてください。

【Q4】 バイス精度出しのためにバイス底面にシクネステープを使用したいのですが、可能でしょうか？

【A4】 バイスの底面にシクネステープを挟むことは、製品の加工精度を上げるために必要な場合もあると考えます。したがって、本大会においてシクネステープは、持参工具にはありませんが、バイスの精度出しに限りその使用を認めます。ただし、バイスの底面に敷くことに限ります。例えば、バイスの精度出しを理由とした口金と製品の間挟む行為や平行ブロックの上下に挟む行為は認めません。また、勾配だしの隙間調整等のその他作業についても持参工具に無いことからその用途による使用は認めません。